

The page features several vertical black bars of varying heights and positions. Three bars are located in the top left quadrant, three in the middle left, and three in the bottom left. The main title is positioned to the right of the middle-left bars.

# 2021年9月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社チェンジ  
証券コード：3962

CHANGE  
PEOPLE, BUSINESS, JAPAN

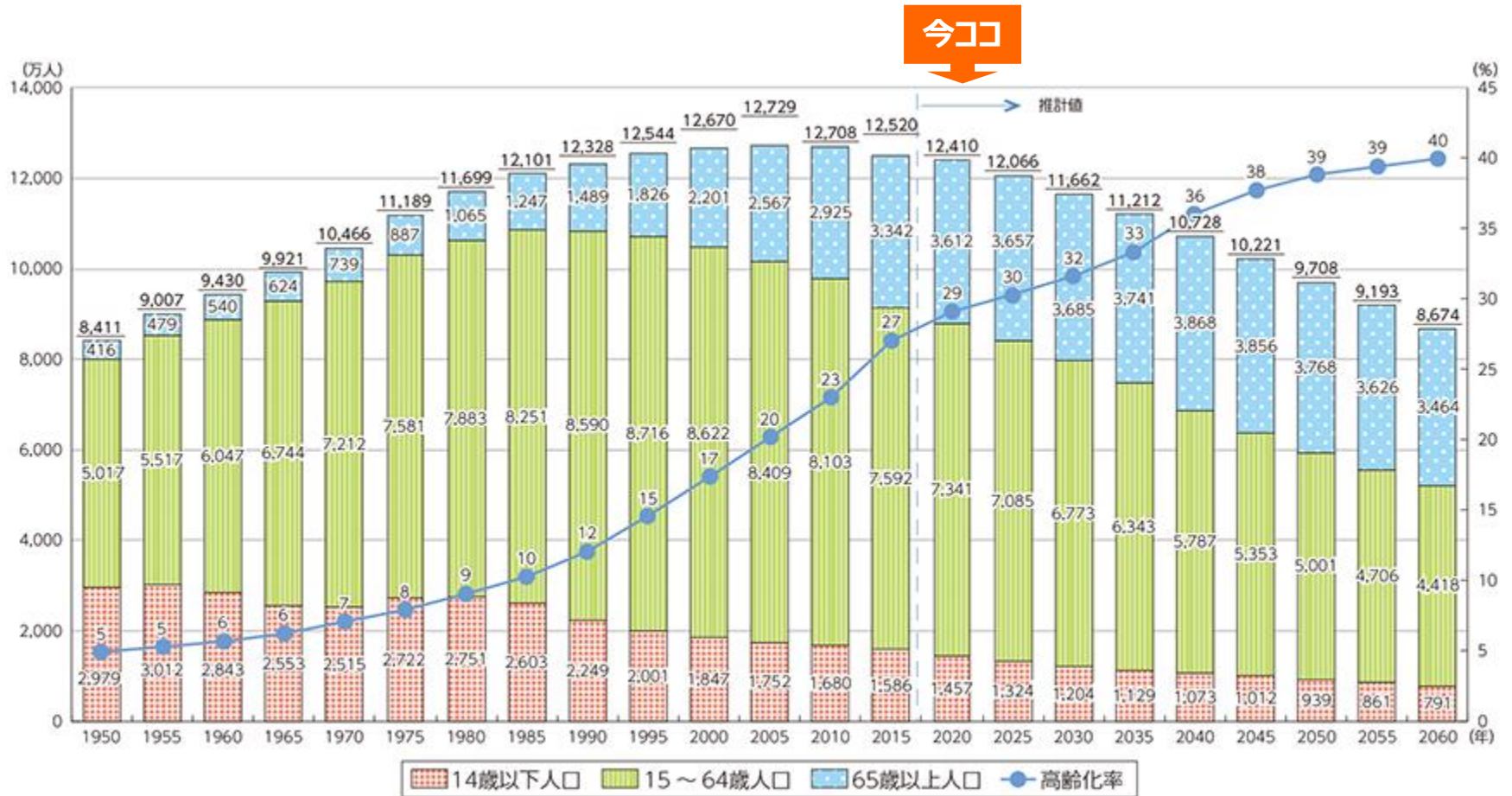
# 当社ミッション

||| **Change People, Change Business, Change Japan.**



# 問題意識

## III Change People, Change Business, Change Japan.



出典：総務省平成28年度版情報通信白書「図表1-1-1-1 我が国の人口の推移」

<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h28/html/nc111110.html>

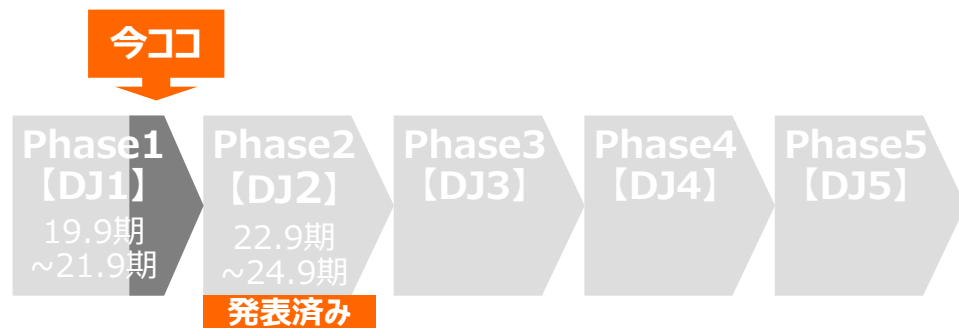
※2015年までは総務省「国勢調査」（年齢不詳人口を除く）、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」（出生中位・死亡中位推計）

# 我々の描く道のり

III 今期は、15年計画で日本のデジタル時代を創る、第1章の仕上げの年。



Digitize  
&  
Digitalize Japan



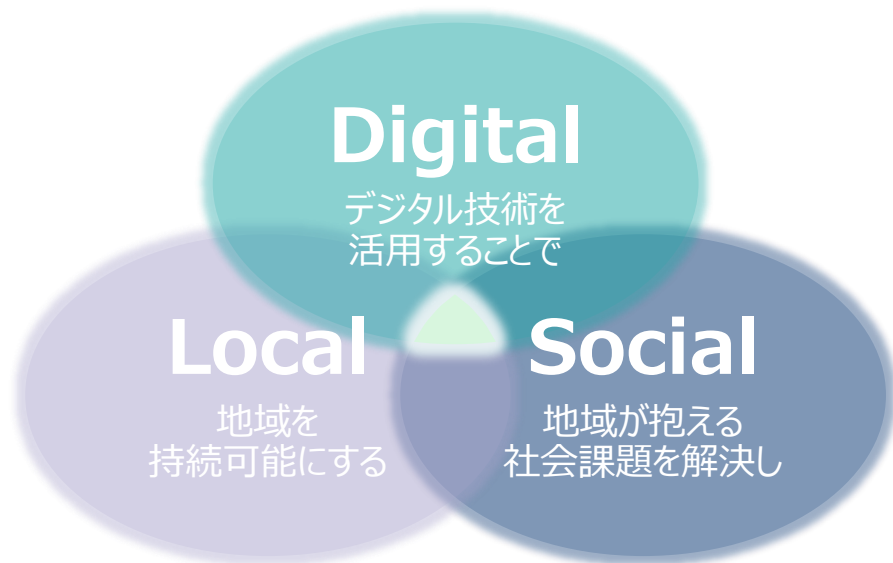
- III ビジネスモデル・業務プロセスのデジタル化、およびデジタル人材の育成を通じて、日本の生産性向上を成し遂げます。
- III “Digitize & Digitalize Japan” を成し遂げるための取組みを phase5 まで続け、人口減少という社会課題に立ち向かい、この国難を乗り越える主役となります。
- III 中期計画「第2章」=【DJ2】まで発表済みです。

※中期計画【DJ2】の中身はこちらを参照下さい  
<https://ssl4.eir-parts.net/doc/3962/tdnet/1935387/00.pdf>

# “DJ2”の勝負領域

III 【DJ2】に向けて、“Local”に舵を切ります。

III Change Japan のスイートスポットは、「DX」×「地域創生」。



- III GDPの約7割を占める「東京圏以外」
- III デジタル化の恩恵を「Local」に行き渡らせることが最重要と判断
- III 持続可能性が危ぶまれる、地域の重大かつ喫緊の課題の解決に挑む
- III 地域でDXを広げるに際しボトルネックとなる「人材不足」に答えを出す

## 第3四半期 概況

今後の展望

# 第3四半期 業績概況 (連結)

## III 通期営業利益目標の対下限値で**114.6%**、対上限値でも**104.3%**の進捗。

※対比目標値は8.10の再修正前、2020.12.25にIFRS版に修正した数値

(単位：百万円)	12.25 IFRS版 修正 ※8.10の再修正前 通期目標 (連結)				1-3Q 実績 (連結)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上収益	15,781	100.0%	16,281	100.0%	12,874	100.0%
売上原価	4,344	27.5%	4,344	26.7%	2,930	22.8%
売上総利益	11,436	72.5%	11,936	73.3%	9,944	77.2%
販売費及び一般管理費等	6,364	40.3%	6,364	39.1%	4,132	32.1%
営業利益	5,071	32.1%	5,571	34.2%	5,811	45.1%
金融収益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
金融費用	63	0.4%	63	0.4%	62	0.5%
税引前利益	5,008	31.7%	5,508	33.8%	5,748	44.7%
法人所得税費用	1,736	11.0%	1,909	11.7%	1,992	15.5%
当期利益	3,272	20.7%	3,599	22.1%	3,756	29.2%
親会社の所有者に帰属する利益	3,296		3,623		3,768	
非支配株主持分に帰属する損失	△24		△24		△11	
(参考) EBITDA	5,617	35.6%	6,117	37.6%	6,357	49.4%

## セグメント別内訳

(参考) 上期累計

(単位：百万円)

	NEW-IT トランス フォーメーション	投資	パブリ テック	調整額
売上収益	1,110	247	8,904	—
└外部収益	1,110	247	8,904	—
└セグメント間収益	—	—	—	—
セグメント利益	354	237	5,394	△667

第1~第3四半期累計

(単位：百万円)

	NEW-IT トランス フォーメーション	投資	パブリ テック	調整額
売上収益	2,109	108	10,660	△3
└外部収益	2,105	108	10,660	—
└セグメント間収益	3	—	—	△3
セグメント利益	763	92	6,066	△1,111

※ 端数処理の関係で合算値は一致しないことがあります  
 ※ セグメント利益の調整額は、主に全社費用に該当する一般管理費です

## III 1-3Q累計セグメント利益 成長率 (YoY)

■ NEW-IT : 約 **70.6%**

■ パブリテック : 約 **54.8%**

※20.9期1-3Q累計をIFRSで遡及計算して比較

# 業績概況 補足 ~通期目標の上方修正~

- 8.10既報の通り、旧目標上限値の超過達成見通しを受け、上方修正を発表。
- 今期の利益創出は概ね完了とし、残りの期間は【DJ2】の準備に充てる。

(単位：百万円)	12.25 IFRS版 修正 通期目標 (連結)				1-3Q 実績 (連結)		8.10修正 通期目標 (連結)		増減額 (12.25下限値比)		増減率 (12.25下限値比)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	%		%
売上収益	15,781	100.0%	~	16,281	100.0%	12,874	100.0%	15,500	100.0%	△281		△1.8%
売上原価	4,344	27.5%	~	4,344	26.7%	2,930	22.8%	4,080	26.3%	△264		△6.1%
売上総利益	11,436	72.5%	~	11,936	73.3%	9,944	77.2%	11,420	73.7%	△16		△0.1%
販売費及び一般管理費等	6,364	40.3%	~	6,364	39.1%	4,132	32.1%	5,608	36.2%	△756		△11.9%
営業利益	5,071	32.1%	~	5,571	34.2%	5,811	45.1%	5,812	37.5%	740		14.6%
金融収益	0	0.0%	~	0	0.0%	0	0.0%	2	0.0%	2		—
金融費用	63	0.4%	~	63	0.4%	62	0.5%	65	0.4%	1		3.1%
税引前利益	5,008	31.7%	~	5,508	33.8%	5,748	44.7%	5,749	37.1%	740		14.8%
法人所得税費用	1,736	11.0%	~	1,909	11.7%	1,992	15.5%	1,992	12.9%	255		14.7%
当期利益	3,272	20.7%	~	3,599	22.1%	3,756	29.2%	3,757	24.2%	484		14.8%
親会社の所有者 に帰属する利益	3,296		~	3,623		3,768		3,769		472		14.3%
非支配株主持分 に帰属する損失	△24		~	△24		△11		△12		12		—
(参考) EBITDA	5,617	35.6%	~	6,117	37.6%	6,357	49.4%	6,479	41.8%	862		15.4%



# 第3四半期 主なトピック ~自己株式取得~

- ||| 7.21既報の通り、自己株式取得に係る事項を決定。
- ||| 並行して運転資金20億円の借入も実施。

## 目的

- ||| 今後のM&A・アライアンス等への活用
- ||| 株主還元の拡充

## 取得上限

- ||| 622,800株 (0.85%\*)  
\*発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合
- ||| 20億円

## 取得期間

- ||| 2021.8.16 ~ 2021.9.30

## 取得方法

- ||| 東証における取引一任契約に基づく市場買付

## III 8.13取締役会にて、東証プライム市場の選択を決議。

### プライム市場 上場を決定

- III 東証より「新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果について」を受領 (7.9)
- III プライム市場の上場維持基準への適合を確認
- III これを受け、当社として「プライム市場」を選択し、東証が定める申請スケジュールに従い手続きを行う旨を決議 (8.13)

# 第3四半期 主なトピック ~ふるさとチョイス「災害支援」~

## III コロナ禍や頻発する災害への対応で、ふるさと納税の社会的意義への認知が広がっている。

### 今夏の豪雨災害でも多くの寄付が集まる

### ふるさと納税「災害支援は定着」（総務省）

The screenshot shows the 'Furusato-tax' website interface. At the top, it displays the total amount of donations: 7,003,910,521 Yen. Below this, there is a section for '令和3年7月豪雨' (July 2021 Heavy Rain). A table shows the total number of transactions and amounts for direct and proxy donations. The table also lists specific disaster names and their corresponding donation counts and amounts.

災害名	件数	金額 (円)
令和3年8月豪雨		
<input checked="" type="checkbox"/> 令和3年7月豪雨	226,940,022件	226,940,022円 (12,024件)
<input type="checkbox"/> 令和3年静岡豪雨 (突風) 災害		
<input type="checkbox"/> 令和3年糸魚川市地すべり災害		
<input type="checkbox"/> 令和3年足利市山林火災		
<input type="checkbox"/> 令和3年福島県沖地震		
<input type="checkbox"/> 令和2、3年豪雪災害		
<input type="checkbox"/> 令和2年台風10号		
<input type="checkbox"/> 令和元年台風19号・21号		
<input type="checkbox"/> 令和元年台風15号		
<input type="checkbox"/> 令和元年8月豪雨		
<input type="checkbox"/> 令和元年梅雨に伴う九州大雨		
<input type="checkbox"/> 令和元年新潟・山形地震		
<input type="checkbox"/> 平成30年台風24号・25号		
<input type="checkbox"/> 平成30年山形県最上町豪雨災害		
<input type="checkbox"/> 平成30年北海道胆振(いぶり)東部地震		
<input type="checkbox"/> 平成30年台風21号		
<input type="checkbox"/> 平成29年熊谷・幸井部		

Additional information from the screenshot includes a '最新情報' (Latest News) section with articles about donations to Shizuoka Prefecture and Hiroshima Prefecture, and a '被災された自治体への支援方法のご案内' (Guidance on how to support disaster-stricken municipalities) section.

- III 「巣ごもり需要」もあり、20年度のふるさと納税は寄付総額・件数共に過去最高
- III 「制度が国民に広く浸透し、各地方団体が地域資源を活用した活性化など地域の魅力アピールに努めている。大変心強い」（武田良太総務相）
- III 返礼品がなくても、災害発生時にふるさと納税を利用して寄付する動きが広がる
- III 「災害支援としての利用は定着した」（自治税務局幹部）
- III 民間の仲介サイトには「災害支援」コーナーが設けられ、被災自治体に多額の寄付が集まる
- III 「災害発生時に被災自治体に速やかに寄付金が届くのは利点」（同局担当者）
- III 「災害時の被災地支援などさまざまな取り組みに活用されており、さらなる広がりを期待したい」（武田良太総務相）

※2021.8.10 官庁速報より

※詳しくはトラストバンクの該当サイトを参照下さい  
[https://www.furusato-tax.jp/saigai/filter?category\\_id\[\]=1169](https://www.furusato-tax.jp/saigai/filter?category_id[]=1169)

# 第3四半期 その他トピック ~チェンジ~

## III 次期中期計画【DJ2】の好発進につなげる準備の取組が続々進展。

### 2021年 4月~6月（第3四半期）

- III 04.01 DX人材育成をワンストップで支援する新会社「デジタルグロースアカデミア」が営業開始
- III 04.07 エムスリーグループと連携し、新型コロナワクチン接種における体制構築支援サービスを全国の自治体へ展開
- III 04.26 東京地下鉄株式会社向けに車いす等を利用されるお客様をご案内する「お客様ご案内用アプリ」を開発・提供
- III 04.27 トラストバンク、行政専用ビジネスチャット「LoGoチャット」が大阪府内23自治体に導入決定、共同調達で行政DX推進
- III 05.10 ヘッドウォータースと連携し、スーパーシティ実現のためのサービスラインナップ強化へ
- III 05.24 高知県日高村、チェンジ、KDDI、「村まるごとデジタル化事業」を共同で推進する連携協定を締結
- III 05.26 トラストバンク、「LoGoチャット」が滋賀県内12自治体に導入決定、共同調達で行政DX推進
- III 05.31 トラストバンク、「LoGoフォーム」が大阪府内8自治体に導入決定、共同調達で行政DX推進
- III 06.02 株式会社L is Bの第三者割当増資引受け
- III 06.07 医療従事者の正確な労働時間の把握と働き方改革をビーコンで実現！「beacapp HERE Hospital」提供開始
- III 06.11 「家族の健康を支え 笑顔をふやす」カラダノートと業務提携
- III 06.14 臨時株主総会招集のための基準日設定並びに資本金及び資本準備金の額の減少に関するお知らせ
- III 06.16 ランサムウェア対策・AIによる予想防御を大幅に強化  
~Blackberryと新たな契約を締結し、製品ラインナップをグローバルなセキュリティの脅威に対応~
- III 06.21 ホープと連携し、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種における自治体の医師採用ニーズに対応  
~エムスリーグループとの連携事業を促進~
- III 06.23 特殊当座借越契約の締結

# 第3四半期 その他トピック ~チェンジ~

## III (続き)

### 2021年 7月~

- III 07.05 ポート株式会社との資本業務提携
- III 07.07 地方自治体 DX に向けた業務標準化支援AI“GAIA”のβ版提供開始
- III 07.15 定款の一部変更に関するお知らせ
- III 07.15 新市場区分「プライム市場」適合に関するお知らせ
- III 07.19 IoT/ビーコン技術により自治体における新型コロナウイルスのワクチン接種の円滑・安全な運営を実現
- III 07.21 自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ
- III 07.26 トラストバンクとxID、マイナンバーカードを活用した電子申請サービス「LoGoフォーム電子申請」の提供開始から1年で25自治体が導入
- III 07.27 AIを活用した建設・製造現場の安全性向上ソリューション“GAUDI EYE”を提供開始
- III 08.05 大手企業向けDX包括支援サービスを提供開始

# 第3四半期 その他トピック ~トラストバンク~

## III 自治体のコロナ対応や災害支援の中で、LoGoシリーズやふるさと納税の仕組みの活用が定着してきている。

### 2021年 4月~6月（第3四半期）

- III 04.01 岡山県備前市、寄付してすぐに使える「ふるさとチョイス 電子感謝券」スタート
- III 04.01 デジタル地域通貨プラットフォームサービス「chiica」の決済基盤をブロックチェーン技術で提供開始
- III 04.27 「LoGoチャット」が大阪府内23自治体に導入決定、共同調達で行政DX推進
- III 05.07 ふるさとチョイス災害支援で令和3年静岡竜巻（突風）災害のふるさと納税の寄付を受付開始
- III 05.11 福井県敦賀市、寄付してすぐに使える「ふるさとチョイス 電子感謝券」スタート
- III 05.13 「コロナ寄付プロジェクト」、いまだ続く支援を受け、寄付募集の継続を決定
- III 05.26 「LoGoチャット」が滋賀県内12自治体に導入決定、共同調達で行政DX推進
- III 05.31 「LoGoフォーム」が大阪府内8自治体に導入決定、共同調達で行政DX推進
- III 06.01 神奈川県鎌倉市、台風で被災した西田幾多郎博士記念歌碑復活のため400万円の資金調達を開始
- III 06.16 2021年の寄付より確定申告の必要書類が1枚にまとまりさらに簡単にふるさと納税の「寄付金控除に関する証明書」電子発行を来年1月より開始
- III 06.24 群馬県邑楽町、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた町内の地域経済活性化のため、町内の商店や飲食店で利用できるデジタル地域通貨の導入を7月1日から開始
- III 06.25 トラストバンク、地方暮らしに関するアンケート結果を発表  
~新型コロナで地方暮らしへの関心高まった人 60.5% 前年比14.5%増~

# 第3四半期 その他トピック ~トラストバンク~

## III (続き)

### 2021年 7月~

- III 07.01 ふるさとチョイス×藤巻百貨店コラボ企画 第3弾  
「ザ・日本の逸品2021」目利きバイヤー選りすぐりの日本の逸品が、ふるさと納税のお礼の品に登場
- III 07.03 ふるさとチョイス災害支援で令和3年7月豪雨のふるさと納税の寄付受け付けを開始
- III 07.04 ふるさとチョイス災害支援で令和3年7月豪雨のふるさと納税の寄付受け付けを開始(静岡県熱海市を追加)
- III 07.05 自治体向け新サービス「そらっち」の提供開始  
~太陽光発電可視化サービスで自治体の償却資産税の課税業務や温暖化対策関連計画策定などを支援~
- III 07.05 ふるさとチョイス災害支援で熱海市の土石流災害支援のふるさと納税の寄付金が1,000万円突破
- III 07.05 ふるさとチョイス災害支援で熱海市の土石流災害における茨城県境町の代理寄付を受付開始
- III 07.06 ふるさとチョイス災害支援で熱海市の土石流災害における岐阜県下呂市の代理寄付を受付開始
- III 07.07 ふるさとチョイス災害支援で熱海市の土石流災害における広島県呉市の代理寄付を受付開始
- III 07.08 ふるさとチョイス災害支援で鳥取・島根の記録的大雨被害のふるさと納税の寄付受け付けを開始
- III 07.09 ふるさとチョイス災害支援で中国地方の記録的大雨における鳥取県庁の寄付受付を開始
- III 07.10 ふるさとチョイス災害支援で熱海市の土石流災害支援のふるさと納税の寄付金が1億円突破
- III 07.14 群馬県神流町とトラストバンク、地域エネルギー事業における包括連携協定を締結
- III 07.26 トラストバンクとxID、マイナンバーカードを活用した電子申請サービス「LoGoフォーム電子申請」の提供開始から  
1年で25自治体が導入
- III 07.28 山形県上山市、凍霜被害を受けたさくらんぼ農家支援のため「きふと、」の活用を開始
- III 07.30 奈良県桜井市、ふるさと納税を活用して、【第3弾】桜井市の玄関口・桜井駅前の整備・活性化のため200万円の  
資金調達を開始
- III 08.04 新型コロナの影響を受ける事業者を支援する新たなプロジェクトを開始
- III 08.05 コロナ寄付プロジェクト、寄付金の助成先の個人・企業・団体を決定
- III 08.10 コロナ寄付プロジェクト、医療機関と中小企業を対象に支援先の第5回の公募を開始
- III 08.11 ふるさとチョイス災害支援で令和3年8月豪雨のふるさと納税の寄付受け付けを開始

# 【参考】IPOアクセラレーションプログラム・投資案件の状況

## III 8.13時点で継続保有している案件は以下の通り。

投資先社名	時期	主な事業・サービス	主な狙い	出資後の動向
(株)ヘッド ウォータース	2018.4	ヒューマノイド向けアプリケーションや ロボット用コミュニケーションAIプラ ットフォーム構築、スマホやIoTデバイ スの連携ソリューションを提供	両社のノウハウを統合した サービス提供及び共同マー ケティングによる拡販推進	2020.9東証マザーズ上場 (継続保有)
AI CROSS(株) (旧AOSモバイル)	2018.7	AIベースビジネスチャット「InCircle」、 法人向け双方向SMS「AOSSMS」 等、B2Bモバイルコミュニケーション サービスを提供	AIを利用したパブリックセク ター向け業務効率化サー ビスの推進と事業開発	2019.10東証マザーズ上場 (継続保有)
(株)GAUSS	2019.7	独自開発のAIアルゴリズムをベース にしたAI汎用エンジンの提供、AI の継続的なインテグレーションに必 要な包括的プラットフォームを展開	予測・画像認識・自然言 語処理・音声解析の各 分野でのユースケース開発	継続保有
(株)エアロネクスト	2019.8	ドローン・アーキテクチャの先端研究 を推進し、独自の重心制御技術 等のライセンスビジネスをグローバル に展開	DaaS*の開発とドローン・ エコシステム構築を通じた 産業用ドローンの本格的 な社会実装推進 <small>*:Drone as a Service</small>	継続保有



# 【参考】IPOアクセラレーションプログラム・投資案件の状況

## III (続き)

投資先社名	時期	主な事業・サービス	主な狙い	出資後の動向
(株)ビービット	2020.6	大企業顧客を中心にDX/UXコンサルティングとUXチームクラウド「USERGRAM」を提供し、戦略から組織定着まで一貫して支援	両社のノウハウを統合したサービス提供及び共同マーケティングによる拡販推進	継続保有
(株)ライトアップ°	2020.12	「全国、全ての中小企業を黒字にする」をビジョンに掲げ、補助金・助成金活用支援等 様々なDXサービスを提供	地方中小企業のDX・補助金/助成金領域のDX・DXプラットフォームによる地方創生の実現	継続保有 ※東証マザーズ上場後に取得
<b>New</b> (株)L is B	2021.6	ビジネスチャット「direct」や、独自AIエンジンを搭載したFAQソリューション「AI-FAQポット」等、DX化支援ソリューションを提供	LoGoシリーズのサービス強化や地方向けサービス展開の加速	継続保有
ポート(株)	2021.7	「世界中に、アタリマエとシアワセを。」をミッションに掲げ、就職、カードローン、リフォーム等、各領域に特化したメディアを展開	地方企業に対してインターネットを活用した集客モデルを導入し、地方雇用のDX化を推進	継続保有 ※東証マザーズ上場後に取得

第3四半期 概況

**今後の展望**

# DJ2に向けた “仲間あつめ”

III 【DJ2】で掲げる「コラボレーション」を続々と前倒しで推進中。

ソリューションを持つパートナー

Writeup!

カラダノート

PORT INC.

⋮



診断・  
コンサルティング



人材開発



ITプロダクト



顧客を持つパートナー

KDDI

SMBC  
三井住友銀行

ちばぎん

⋮

- ||| 4.1 営業開始したDX人材育成のデジタルグロースアカデミアが早くも絶好調。
- ||| KDDIとの連携で、営業面・開発面ともに事業展開を順調に加速。

## 〈事例〉 デジタル人材育成の全社展開を支援



三井住友海上火災保険株式会社 山本様（左） 藤川様（右）

- ||| デジタル人材の裾野拡大・リテラシー向上を企図
- ||| デジタル人材認定制度や育成体系を整備
- ||| リテラシーの基礎として当社のeラーニングを全社展開
- ||| 更に手前のマインド醸成向けワークショップ等も企画中

※詳しくはデジタルグロースアカデミアのサイトを参照下さい  
<https://www.dga.co.jp/case-study/ms-ins/>

## 〈新講座群〉 デジタルリテラシー講座

<b>AI</b>	AIの導入や提案を進めていくために、AIの定義からはじまりAIの活用パターンや、AI導入プロジェクトで気を付けるべき点を体系的に理解してもらうための講座
<b>IoT</b>	IoTの導入や提案を進めていくために、IoTの定義からはじまり、IoTの活用パターンや、IoT導入プロジェクトで気を付けるべき点を体系的に理解してもらうための講座
<b>クラウド</b>	最新技術の1つである“クラウド”について、体系的に整理し、基礎を理解 クラウドやクラウドサービスがもたらす価値を正しく理解し、導入時の注意点を理解
<b>モビリティ</b>	モビリティ変革のトレンドと、そのトレンドを生み出す重要技術や、変革により生まれる新しいお客様価値を学習 技術視点だけではなく、広い視野を持つことで、モビリティ変革の本質とDXにつながる視点を持つことを目標
<b>サイバーセキュリティ</b>	企業のDX化で欠かせない、デジタル化とネットワーク化に対して起こり得るサイバー攻撃のトレンドを学び、サイバー攻撃から、事業を守り成長させるために必要な、サイバーセキュリティの「対策と注意点」が何であるかを事例と共に理解いただく講座
<b>ロボティクス</b>	最新技術の1つである“ロボティクス/ロボット”について、体系的に整理し、基礎を理解 様々な“ロボティクス/ロボット”がもたらす価値を正しく理解し、導入時の注意点を理解
<b>アジャイル</b>	製品開発やビジネス展開をスムーズに進めていく方法として、アジャイル開発の手法およびアジャイルという概念について理解を深めるための講座

- ||| 最新デジタル技術について、わかりやすく体系的に整理した、それぞれ約1時間程度のeラーニング
- ||| 初学者からある程度詳しい方、AI・IoT・クラウド等で新たなサービスの企画や提案、クラウド導入プロジェクトの管理をしたい方向けのコース

※詳しくはデジタルグロースアカデミアのサイトを参照下さい  
<https://www.dga.co.jp/service/e-learning/>

# 三井住友銀行の顧客にDX支援



- ||| 三井住友銀行の大手顧客企業向けにDX支援サービスの提供を開始。(8.5発表)
- ||| DXの実現に向けて最も重要な「経営層」に、全国区で直接アプローチする。

## 主な協業領域

- ||| 経営者/部門長との対話を通し、経営課題の解決に向けたDXのビジョン・具体策を描く
- ||| DX進捗/成熟度、強み/弱み等を診断し、各社課題等を可視化した上で実効性の高いDX推進プログラムを提供
- ||| デジタルツールの導入～定着化を通じた成果創出の鍵を握る人材育成プログラムにより、企画者人材(作る人)・利用者人材(使う人)の両側面から育成
- ||| 各社課題やDX進捗に応じ、即効性の高いデジタルツールの活用から抜本的な事業/業務変革まで、“勝ちパターン”を設計し取組をサポート
- ||| 汎用型SaaSサービスから領域別・業界別ツール・プロダクトまで、幅広いラインナップの中から最適な商品・サービスを選定しサポート



- III 千葉銀行と、地域のDX推進を目指した業務提携を発表。(8.13)
- III 「地域×DX」における、地銀とのパートナーリングの先進的な取組みを創出する。

## 主な協働領域

- III 非金融領域における事業開発の共同検討
  - 地域商社「ちばぎん商店株式会社」を通じた地域経済活性化への貢献
  - 地域産品やサービスの販路拡大支援、新しい日常における消費活動の支援 等
- III DX人材の育成支援
  - 千葉銀行の中期経営計画におけるDX戦略を推進する行員のスキルアップ
  - 研修実施、出向受入、人事交流 等
- III 自治体DX支援の共同推進
  - 行政のデジタル化における付加価値の創造
  - 指定金融機関としての自治体業務のDX化支援 等
- III その他、DX推進に関する事項



# 自治体DX支援AI “GAIA”(β版)

自治体のDXを支援するAIソリューションを発表。(7.7)

LoGoシリーズとの連携等、トラストバンクを通じた全国への展開につなげる。

## 業務内容を文章で入力

効率化、標準化したい自治体の業務を入力して検索することで、AIが類似する各自治体の業務の標準的なフローや、業務改革に関する先行事例を見つけ出すツールです。他自治体の取り組みをもとに、調査・検討の時間を大幅に短縮して自治体の業務効率化を進めることができます。

事務分掌、業務概要及び関連条例など、ご自身の業務をできるだけ詳細に入力してください。

※単語や短文だけでは、正確な予測ができない可能性があります。

※本サイトではサービスの運営、改善のため検索履歴を保存しております。

入力欄

要介護認定審査会 議事録作成 介護保険法

検索

## AIが必要情報へのアクセスをアシスト

予測結果をプルダウンの中から選んでください

予測結果2 : 介護保険関連、要介護認定分野、認定審査に関わる業務

-----予測結果を選択-----

予測結果1 : 保健所関連、保健所\_健康支援分野、栄養指導及び栄養調査に関わる業務

予測結果2 : 介護保険関連、要介護認定分野、認定審査に関わる業務

予測結果3 : 介護保険関連、要介護認定分野、認定情報開示に関わる業務

予測結果4 : 介護保険関連、要介護認定分野、認定審査委員研修に関わる業務

予測結果5 : 介護保険関連、要介護認定分野、主治医意見書処理に関わる業務

## 先行取組事例や標準業務フローを表示

### 業務改善フロー検索結果

業務名	URL	モデルFlow
介護認定に係る被保険者証等・処分延期通知等の交付・発送等	https://.....	XXXX
付議者の選択・合議体の選定及び付議資料の作成・送付	https://.....	XXXX
要介護認定審査会運営	https://.....	XXXX
介護保険認定_介護認定審査会運営	https://.....	XXXX
介護保険認定_要介護認定	https://.....	XXXX
介護保険認定_要介護認定申請受付	https://.....	XXXX

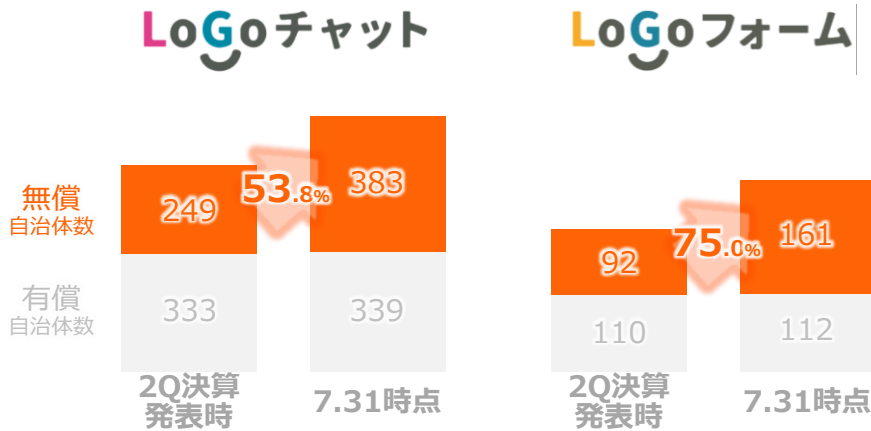
### 改善事例検索結果

テーマ	業務課題
介護保険システムを新規導入	大規模な広域連合で、介護保険事業を支えるシステムが必要となった。
認定審査会におけるペーパーレス化及びWEB会議	審査会で使用する審査会資料について、大量の紙が必要。また、紙で運

# LoGoシリーズ 引き続き好調

- III 有償化開始後も高い評価を得たLoGoシリーズが、順調に認知を拡大している。
- III 継続的サービス進化とネットワーク効果で、更に広く高い利用価値提供に繋げる。

## 知名度Upを受けて無償トライアル拡大中



- III 高い利用満足度を背景に、自治体間の情報共有の中で話題にして頂くケース多数
- III 新規の自治体は、引き続き無償トライアルを入り口に真に利用価値を実感して頂く活動に注力
- III 直接的な有償化の活動は自治体の年度予算編成時期に依存するため、期間を絞って実施

## 「LoGoフォーム電子申請」25自治体が導入



- III LoGoフォームを、マイナンバーカードを用いオンライン上で本人確認可能にするアプリ「xID」と連携
- III 厳格な本人確認が必要な行政手続きも、24時間365日 スマホからオンライン申請可能に
- III 先行する自治体から「電子化できる手続き」が続々と発信され、知見の共有が広がっている



# ふるさとチョイスの“仲間あつめ”

Ⅲ 寄付者基盤の拡大・強化を、ふるさと納税の制度趣旨にそぐわない手法に頼らずに進め、新たな寄付の形を作りながら収益性を高める。

~~広告費の  
大量投入~~

~~ポイント  
還元~~

~~キャッシュ  
バック~~

共同プロモーション

他サイト“相乗り”

B2B2E モデル

ネット → リアル

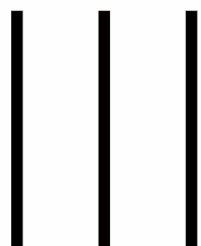
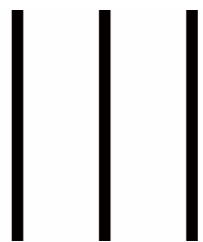
その他

- Ⅲ 親和性の高いサービスを提供するプレイヤーと共同で寄付者獲得の活動を行う
- Ⅲ 「チョイスSCM」等、ふるさと納税サービス各社に共通する困りごとを解決し、相乗りする
- Ⅲ 勤め先を窓口化し、福利厚生の一環としてふるさと納税を行える仕組みを作る
- Ⅲ ふるさと納税の「地域とつながる楽しさ」を、ネット完結型だけでなくリアルの場でも感じられる形態を作る
- Ⅲ ふるさと納税や地域創生の趣旨に賛同する仲間と「盛り上げ」施策を企画する

☹ 税金を扱うふるさと納税の本来の制度趣旨に合わない

# ご注意

- III 本資料に記載されている、将来に関する予測・見通しなどは、資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、不確実性を含んでおります。
- III 実際の業績などは、様々な要因により大きく異なる可能性があります。



CHANGE

PEOPLE, BUSINESS, JAPAN

